

# 「子どもの椅子」プロジェクト スタートイベント プログラム

第1部 13:00～

1 プロジェクト紹介

2 開始宣言  
プロジェクトチームによる宣言

3 「私たちのデザイン」発表（伊勢工業高校建築科生徒及びOB）  
それぞれのおもいをデザインした模型などでプレゼンテーション



4 応援メッセージ（来賓の方々から）

5 今後のプロジェクトの予定

■プロジェクトメンバー  
三重県立伊勢工業高等学校  
株式会社ピコインプレス  
三重県立みえこどもの城

■協力  
三重県立松阪工業高等学校繊維デザイン科美術部  
松阪飯南森林組合

第2部 14:20～

伊勢工業高校建築科生徒及びOB、松阪工業高校繊維デザイン科・美術部生徒による

1 **椅子ペイント**のライブパフォーマンス！  
いすに動物をイメージしたペイントをライブでおこないます。

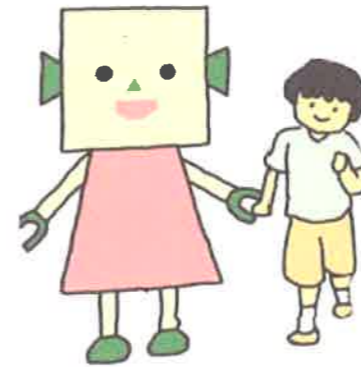


2 **ワークショップ みんなでカラフル椅子**をつくろう！  
参加無料

大きなベンチに、子どもには特殊なクレヨンで絵を、  
保護者には子どもへのメッセージを書いてもらいます。  
みんなで作った椅子はこどもの城で展示します。



# 子どもの椅子 プロジェクト スタートイベント



こうこうせい たち ていあん  
高校生が子ども達のためのいすを提案します！

2016 8/7 日 13:00～16:30

会場 三重県立みえこどもの城  
2階 舞台スペース

ぞうさんに  
すわるいす

かい ぶたい  
木の家で  
すわるいす

どうぶつ しぶん おも  
動物と自分の重さ  
をくらべるいす

なまぐさ  
家族で  
たの  
楽しむ  
はこ  
箱

つくした  
机の下から  
もぐりこんで  
すわるいす

しぶん  
自分合った  
高さのいすに  
すわる

(プロジェクトメンバー)  
三重県立伊勢工業高等学校  
株式会社ピコインプレス  
三重県立みえこどもの城

(協力)  
三重県立松阪工業高等学校  
繊維デザイン科美術部  
松阪飯南森林組合

問い合わせ先  
三重県立みえこどもの城  
公益財団法人 三重こどもわかもの育成財団  
〒515-0054 三重県松阪市立野町1291 中部台運動公園内  
TEL 0598-23-7735 FAX 0598-23-7792

表紙デザイン：三重県立伊勢工業高等学校

高校生による「私たちの椅子のデザイン」発表  
～デザインした椅子を模型やCGでプレゼンテーションします！～

このプロジェクトは、みえこどもの城の家族がよりよく寛ぐために、大人はもちろん子どもの目線に立った机や椅子を置きたいという思いから動き出しました。生徒による柔軟なアイデアから、魅力的な椅子や机が実現します！



わたし どうぶつ いす  
私と動物と椅子



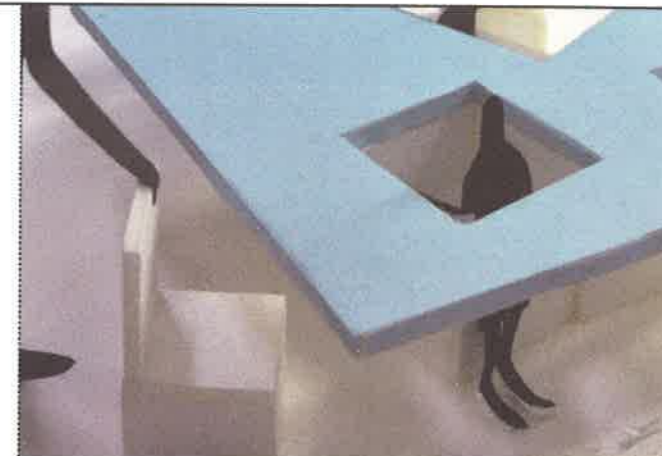
三重県立伊勢工業高等学校  
建築科 3年  
はしもと みちる  
橋本 倫瑠

この椅子は、動物の重さと自分の重さを比べられる椅子です。椅子に座らない状態だと座面が斜めになり、座面を水平にする為には、ある程度の重さが必要になります。その重さが色々な動物の平均体重となっています。



三重県立伊勢工業高等学校  
建築科 3年  
たまだ しゅの  
玉田 朱乃

この椅子は、子どもが机の下に潜って遊具遊びをするような感覚で椅子に座ることができます。また、大人が座る椅子の座面を少し下げ、体の大きさが異なる親子でも目線が合いコミュニケーションがとりやすくなります。



もぐる椅子



おお いす ちい いす  
大きい椅子、小さい椅子



三重県立伊勢工業高等学校  
建築科 2年  
ひらが みき  
平賀 美希

一つの空間に、大きさや高さがばらばらな椅子がたくさんあります。椅子の種類は全部で9種類あり、遊びに来たこどもが、お母さんと一緒に、「今日はこの椅子にしよう!」と楽しく椅子を選んでもらえるように提案しました。



三重県立伊勢工業高等学校  
建築科 1年  
きし ゆうみ  
岸 夕海

私は、椅子と机をセットで考えました。工作をする時は、スクリーンシートを引っ張り机にセットします。下にゴミ箱があり、使い終わりスクリーンシートを掃除機のコードのようにしまい、ご飯を食べることができます。



こうさくづくえ  
工作机



ぞうさんのいす



津市立三重短期大学  
生活科学科生活科学専攻  
居住環境コース 1年  
たつだ さやか  
竜田 彩加

2～3才の子ども達の椅子で背もたれには、ぞうさんの形のクッションがついています。ぞうさん以外の種類の動物の形をクッションにすると、椅子が動物園のようになり、自分の好きな動物の椅子に座って楽しめます。



津市立三重短期大学  
生活科学科生活科学専攻  
居住環境コース 1年  
きたおか あやな  
北岡 彩那

私の椅子は、子どもに愛着を持ってもらえるような家型のデザインを考えました。また一枚の家の形をした「壁」は、周りに気を使う親の方達にとって視線を取り除く、プライベートな空間となるように提案しています。



こかげ  
木陰のうち

プロジェクトメンバーのメッセージ

三重県立伊勢工業高等学校・津市立三重短期大学  
生徒一同

今年の3月下旬から、計6回もの綿密な打ち合わせを行っていただく中で、安全面や機能性など多くのことを勉強させて頂きました。そんな私たちがデザインした椅子が、多くの子ども達を笑顔にすることを願っています。

三重県立伊勢工業高等学校 校長  
大久保 克彦

アイデアが実用化されるには、必ず課題が生じます。生徒たちはその課題にぶつかったとき、仲間と協力しつつ、前向きに何度も粘り強く取り組んできました。解決に向けて実践してきた生徒たちの思いを是非聞いて下さい。

(公財) 三重こどもわかもの育成財団 理事長  
太田 栄子

メンバーの高校生たちはひたむきで、持続力、チームワーク抜群。そして、それをしっかり受け止め支える先生方の包容力。更には、真剣に高校生たちに向き合ってくれる企業さん。こんな素晴らしいコラボレーションができています。これからできる椅子とともに、この経験は私たちの宝になります。

株式会社ビコーインプレス 代表取締役  
近藤 伸悟

このようなプロジェクトに参加させていただきありがとうございます。ここにいる生徒達と近い将来一緒に仕事ができる事を願っています。また、我々は物作りのプロとして、発想豊かな生徒達のアイデアを形に出来るように努力します。